



# 農業用機械



## 点検整備をしていますか？

これから中標津町では、牧草収穫作業の繁盛期を迎えますが、過去の火災原因に農業用機械から出火し、火災になった事案があります。

農業用機械の清掃や点検整備を行い、火災を未然に防ぎましょう。

### 過去に発生した農業用機械からの出火

	火災原因	着火物	焼損範囲
事案1	マフラーから高温になったサビが飛散	牧草	198 m <sup>2</sup>
事案2	ロールベアラーの摩擦熱	車両に溜まった乾草	5,466 m <sup>2</sup>
事案3	ロールベアラーが破損した状態で使用し火花が発生	成形中の牧草ロール	1,005 m <sup>2</sup>
事案4	ロールベアラーを使用中ベアリングが破損し火花が発生	オイル	899 m <sup>2</sup>



作業前後に駆動部周辺の乾草をきれいに清掃してください。  
駆動部に乾草が巻きつくとベアリングが破損しやすくなり、空転や金属摩擦により発熱して牧草などに着火するおそれがあります。



定期的に点検をしてください。  
1年に1回、整備工場に依頼して点検を行ってください。  
作業前には・・・  
・スプロケットやベアリングを目視確認  
・空運転による異音確認



チェーンやスプロケット、各種ギヤの給油及び給脂が不足していると急激に磨耗し、破損するおそれがありますので、定期的に給油及び給脂を行ってください。



異常を感じたら、すぐに整備工場に連絡してください。

